

## 医療法人友和会 公衆無線 Wi-Fi 利用規約

### (目的)

第1条 本規約は、医療法人友和会（以下、「当院」という。）を利用される患者及び来院者（以下、「利用者」という。）の利便性の向上を図ることを目的として提供する公衆無線 Wi-Fi によるインターネット接続サービス（以下、「本サービス」という。）の利用について必要な事項を定めるものとする。

### (規約の適用)

第2条 利用者は、本サービスを利用するために、本利用規約に同意しなければならない。なお利用者が本サービスの利用を開始した場合は、本規約に同意したものとみなす。

### (本サービスの提供エリア)

第3条 本サービスの利用場所は、別表のとおりとする。ただし、災害発生時やイベントなど病院が特に必要と認めた場合は、利用者に予告なく本サービスの利用について変更又は中止できるものとする。

### (本サービスの利用)

第4条 利用者は、本サービスを利用してインターネットに接続することができる。

(1) 本サービスの利用に係る利用者の機器設定は、利用者自身が行うものとする。

なお、本サービスに利用する機器への設定や操作の問い合わせについては、当院では一切対応を行わないものとする。

(2) 当院は、本サービスの適切な利用を図るため、利用者のアクセスログを記録することができる。

### (利用者が準備するもの)

第5条 本サービスの利用を希望する者は、利用に当たっては、次に掲げるものを準備しなくてはならない。なお当院から機器等の貸出しは一切行わないものとする。

(1) Wi-Fi 機能を搭載したスマートフォン、タブレット、パソコン等の接続機器（2.4GHz に対応したもの）

(2) 接続端末における電源

(3) 閲覧ソフト等

2 利用者が持ち込んだ接続機器については利用者自身が管理し、盗難や紛失、破損等が発生しても当院はその責任を負わないものとする。

### (接続機器の設定)

第6条 本サービスを利用するために使用する機器等の設定及び操作は利用者が行う。

2 病院は、機器の設定等、技術的な質問についての問い合わせを一切受け付けない。

- 3 本サービスについて、常に安定した接続環境を保証するものではない。
- 4 サービスへ接続する通信機器のセキュリティ対策は、利用者が行うものとする。
- 5 病院は、接続する機器、OS、ソフト等の不具合により本サービスを利用できない場合についても、その責を一切負わない。

#### (利用料)

第7条 本サービスの利用料は無料とする。ただし、インターネット上の有料サービス等で発生する料金については利用者の負担とする。

#### (サービス利用に伴うセキュリティリスク)

第8条 本サービスを利用するにあたり、一般的なインターネットと同様の悪意のあるサイトまたは第三者よりIDやパスワード、クレジット情報などを盗聴される危険があることを理解したうえで、利用者の責任のもと実施すること。

#### (禁止事項)

第9条 利用者は本サービスの利用に当たっては、次の各号に掲げる行為をしてはならない。

- (1) 著作権その他の権利を侵害する行為、又はそのおそれがある行為
- (2) 財産又はプライバシーを侵害する行為、又はそのおそれがある行為
- (3) 前2号に掲げるもののほか、他の利用者もしくは病院に不利益又は損害を与える行為、またはそのおそれがある行為
- (4) 他人を誹謗中傷する行為
- (5) 公序良俗に反する行為もしくはそのおそれのある行為又は公序良俗に反する情報を第三者に提供する行為
- (6) 犯罪行為もしくは犯罪的行為に結びつく行為又はそのおそれのある行為
- (7) 選挙運動又はこれに類する行為
- (8) 性風俗、宗教又は政治に関する行為
- (9) ID又はパスワードを不正に使用する行為
- (10) コンピュータウイルス等の有害なプログラムを、公衆回線ネットワークを通じ、もしくは関連して使用する行為又は提供する行為
- (11) 特定又は不特定多数に大量のメールを送信する行為
- (12) ファイル共有ソフトの使用等著しく大量のデータを送受信する行為
- (13) 大音量で音楽・動画再生、大量データのダウンロード等により通信回線に負担をかける等、他の利用者に対して迷惑になる行為
- (14) 前各号に掲げるもののほか、法令に違反し、もしくは違反するおそれのある行為又は病院が不適切と判断する行為

(病棟での利用)

第10条 病棟での利用にあたっては、同室者への配慮が必要であるため、職員の指示に従うこと。

- 2 音楽や動画を再生する場合は、同室者の迷惑にならないようヘッドフォンやイヤホンを使用すること。
- 3 長時間の使用等治療に差し障りが懸念される場合は、本サービスの利用を制限することがある。

(利用資格の停止・取消し)

第11条 利用者が次のいずれかに該当する場合は、事前に通告することなく直ちに当該利用者の利用を停止もしくは取り消すことができるものとする。

- (1) 禁止事項に該当する行為を行った場合
- (2) 本規約に違反した場合
- (3) その他利用者として病院が不適切と判断した場合

(運用の中止)

第12条 病院は、次の各号のいずれかに該当するときは、本サービスの運用を予告なく中止することができる。

- (1) 本サービスの保守作業または工事を実施する場合
- (2) 本サービスの回線、機器等の障害等やむを得ない事由が生じた場合
- (3) 地震、火災、洪水、停電等の非常事態により、本サービスの運用を通常どおり行うことができない場合
- (4) 医療行為への影響が懸念される場合
- (5) 前各号に掲げるもののほか、本サービスの運用上、中断が必要であると病院が判断した場合

(免責等)

第13条 病院は次の各号に掲げる項目について生じた損害等については、その責を一切負わない。

- (1) 本サービスの提供、遅滞、変更、中止又は廃止によるもの
  - (2) 本サービスを通じて行われた登録、提供又は本サービスで収集された利用者情報の消失
  - (3) 利用者のコンピュータウイルスによる感染
  - (4) データの破損又は漏洩その他本サービスに関連して発生した利用者の損害
- 2 病院は本サービスのサービス内容及び利用者が本サービスを通じて得る情報等は、その完全性、正確性、確実性、有用性等についてはいかなる保証も行わないものとする。
- 3 病院は本サービス利用、利用停止又は運用の停止もしくは中止により、利用者又は第三者が被った被害については、その責を一切負わないものとする。
- 4 本サービスは、常に安定した接続環境を保証するものではない。

(端末情報の利用)

第14条 病院は、本サービスの把握のため、利用状況及び端末情報 (MAC アドレス) 等を、記録保管し、取得した情報は本サービスの運用改善に利用することができる。また不正アクセスやサイバ

一攻撃等の迷惑行為が発覚した場合は、取得した情報を公的機関に提供する。

(利用規約の変更)

第15条 病院が必要であると認めるときは、予告なくこの規約を変更できるものとする、この規約の変更後に利用者が本サービスを利用したときは、利用者は、変更後の規約に同意したものとみなす。

附 則

この規約は、令和5年9月1日から施行する。

別表（第3条関連）

利用施設	利用場所
鶴田整形外科	病棟
	外来待合スペース
鶴田運動機能回復クリニック	病棟
	外来待合スペース